

令和 2 年 第 5 回 岩 泉 町 議 会
臨 時 会 会 議 録 目 次

第 1 号 (10月29日)

出席議員	1
欠席議員	1
職務のため議場に出席した者の職・氏名	2
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職・氏名	2
議事日程	3
開会の宣告	5
開議の宣告	5
議事日程の報告	5
会議録署名議員の指名	5
会期の決定について	5
議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決	6
・議案第2号 財産の無償譲渡に関し議決を求めることについて	
議案第3号の上程、説明、質疑、討論、採決	7
・議案第3号 財産の取得に関し議決を求めることについて	
議案第4号の上程、説明、質疑、討論、採決	9
・議案第4号 町道唐地線橋梁新設工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	
議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	10
・議案第1号 令和2年度岩泉町一般会計補正予算(第8号)	
閉会の宣告	19
署名	21

令和 2 年 第 5 回 岩 泉 町 議 会 臨 時 会 会 議 録 (第 1 号)

招 集 年 月 日	令 和 2 年 1 0 月 2 3 日					
招 集 の 場 所	岩 泉 町 議 会 議 事 堂					
開 会、開 議、散 会 延 会、閉 会 の 日 時	開 会	令 和 2 年 1 0 月 2 9 日 午 前 1 0 時 0 0 分				
	閉 会	令 和 2 年 1 0 月 2 9 日 午 前 1 0 時 4 3 分				
出 席 及 び 欠 席 議 員 出 席 1 3 人 欠 席 1 人 (凡 例) ○ 出 席 × 欠 席	議 員 番 号	氏 名	出 欠 の 別	議 員 番 号	氏 名	出 欠 の 別
	1	畠 山 昌 典	○	9	菊 地 弘 巳	○
	2	畠 山 和 英	○	1 0	合 砂 丈 司	×
	3	小 松 ひ と み	○	1 1	畠 山 直 人	○
	4	八 重 樫 龍 介	○	1 2	三 田 地 泰 正	○
	5	三 田 地 久 志	○	1 3	野 舘 泰 喜	○
	6	林 崎 竟 次 郎	○	1 4	加 藤 久 民	○
	7	坂 本 昇	○			
	8	三 田 地 和 彦	○			

会議録署名議員	4 番	八重樫 龍 介	5 番	三田地 久 志
	6 番	林 崎 竟次郎		
職務のため議場 に出席した者の 職・氏名	事 務 局 長	箱 石 良 彦	副 主 幹 兼 議 事 係 長	大 森 淳 一
	主 査	石 垣 直 美		
地方自治法第 121条の規 定により説 明のため出 席した者の 職・氏名	町 長	中 居 健 一	副 町 長	佐々木 宏 幸
	教 育 長	三 上 潤	危機管理監兼 危機管理課長	佐々木 重 光
	総 務 課 長	三 浦 英 二	政策推進課長	三 上 久 人
	会計管理者兼 税務出納課長	中 川 英 之	町 民 課 長	山 岸 知 成
	保健福祉課長	田 鎖 英 明	経済観光交流課長	馬 場 修
	農林水産課長	佐々木 修 二	地域整備課長 兼復興課長	佐々木 真
	上下水道課長	三 上 訓 一	消防防災課長	和 山 勝 富
	教育委員会 総括室長	小野寺 一 徳		
議 事 日 程	別 紙 議 事 日 程 の と お り			
会 議 に 付 し た 事 件	別 紙 の と お り			
議 事 の 経 過	別 紙 の と お り			

令和 2 年 第 5 回 岩 泉 町 議 会 臨 時 会

議 事 日 程 (第 1 号)

令和 2 年 1 0 月 2 9 日 (木曜日) 午前 1 0 時 0 0 分開会

開 会 の 宣 告

開 議 の 宣 告

議事日程の報告

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議案第 2 号 財産の無償譲渡に関し議決を求めることについて

日程第 4 議案第 3 号 財産の取得に関し議決を求めることについて

日程第 5 議案第 4 号 町道唐地線橋梁新設工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて

日程第 6 議案第 1 号 令和 2 年度岩泉町一般会計補正予算 (第 8 号)

閉 会 の 宣 告

◎開会の宣告

○議長（加藤久民君） ただいまから令和2年第5回岩泉町議会臨時会を開会します。

ただいまの出席議員は13人です。定足数に達していますので、会議は成立しました。

なお、10番、合砂丈司君から所用のため欠席する旨届出が提出されておりますので、報告します。

(午前10時00分)

◎開議の宣告

○議長（加藤久民君） これから本日の会議を開きます。

◎議事日程の報告

○議長（加藤久民君） 本日の議事日程はお手元に配りましたとおりです。

◎会議録署名議員の指名

○議長（加藤久民君） 議事日程に入ります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第124条の規定によって、4番、八重樫龍介君、5番、三田地久志君、6番、林崎竟次郎君を指名します。

◎会期の決定について

○議長（加藤久民君） 日程第2、会期決定の件を議題にします。

お諮りします。お手元に配りました会期日程案は、10月29日、議会運営委員会で決定を見たものでありますが、本臨時会の会期はお手元に配りました案のとおり、本日1日間にしたいと思います。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日1日間に決定しました。

◎議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（加藤久民君） 日程第3、議案第2号 財産の無償譲渡に関し議決を求めることについてを議題とします。

本案について提案者の説明を求めます。

三浦総務課長。

〔総務課長 三浦英二君登壇〕

○総務課長（三浦英二君） 議案第2号 財産の無償譲渡に関し議決を求めることについて。

次のとおり財産を無償譲渡するため、地方自治法第96条第1項第6号の規定により、議会の議決を求める。

1、譲渡の目的、地域の実情に応じた主体的な集会所運営を支援することにより、地域コミュニティの維持及び活性化を図るものである。

2、譲渡する財産、財産の所在地、岩泉町釜津田字中居村28番地、種別、建物、細目、木造平家建て、数量、170.00平方メートル。

3、譲渡の相手方、住所、岩泉町釜津田字中居村1番地、氏名、中居村部落会会長、佐々木寿徳。

4、譲渡する日、令和2年10月30日。

令和2年10月29日提出、岩泉町長、中居健一。

提案理由。旧釜津田保健福祉館を、中居村部落会に無償譲渡しようとするものである。

次のページに参考資料といたしまして、平面図及び位置図をおつけしてございます。

ご審議方、よろしくお願いをいたします。

○議長（加藤久民君） 提案理由の説明が終わりました。

これから議案第2号について質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 質疑なしと認めます。

これから議案第2号の討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 討論なしと認めます。

これから議案第2号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

◎議案第3号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（加藤久民君） 日程第4、議案第3号 財産の取得に関し議決を求めることについてを議題とします。

本案について提案者の説明を求めます。

三浦総務課長、どうぞ。

〔総務課長 三浦英二君登壇〕

○総務課長（三浦英二君） 議案第3号 財産の取得に関し議決を求めることについて。

次のとおり財産を取得するため、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求める。

- 1、取得する財産、種別、物品、品名、テレワーク機器、数量、一式、取得予定価格747万7,800円。
- 2、取得の方法、買入れ。
- 3、契約の相手方、住所、盛岡市松尾町17番8号、氏名、株式会社アイシーエス、代表取締役社長、法貴敬。

令和2年10月29日提出、岩泉町長、中居健一。

提案理由。職員のテレワーク用機器を買入れしようとするものである。

次のページに参考資料といたしまして、取得する物品の概要をおつけしてございます。納入期限は、令和3年3月31日でございます。

よろしくご審議願います。

○議長（加藤久民君） 提案理由の説明が終わりました。

これから議案第3号について質疑を行います。質疑はありますか。

1番、どうぞ。

○1番（畠山昌典君） これはコロナ関連で、こういったことを導入することが決まったと思うの

ですが、30台、ノートパソコンですよね。常に30人がテレワークをする状態をつくるのか、そこら辺はどういうふうに考えていますでしょうか。

○議長（加藤久民君） それでは、答弁させます。三上政策推進課長、どうぞ。

○政策推進課長（三上久人君） お答えいたします。

テレワークの環境整備の機器購入でございますけれども、常に30人を在宅ということではございませんで、感染発生状況とか、あとはそういう環境をつくる必要があるといった場合に、その必要職員をテレワークさせるという考えでございます。

○議長（加藤久民君） 1番、どうぞ。

○1番（畠山昌典君） そうすると、コロナ禍が去った後も、働き方改革とか言われていますけれども、テレワークする人を、常にそういった状況をつくっていくというふうに考えてよろしいでしょうか。

○議長（加藤久民君） 三浦総務課長、どうぞ。

○総務課長（三浦英二君） 議員ご指摘のとおりでございます。1つは働き方改革、あるいはそういうことで考えられるのが、自宅でいわゆる子供を見ますとか、あるいは親の介護ですとか、そういった場合にテレワークをしながら見守りというようなことができるということにもなりますので、その辺のところは臨機応変に、いずれテレワークをできる環境を整備しておくということでございます。

○議長（加藤久民君） ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） これで質疑を終わります。

これから議案第3号の討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 討論なしと認めます。

これから議案第3号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

◎議案第4号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（加藤久民君） 日程第5、議案第4号 町道唐地線橋梁新設工事の請負契約の締結に関し
議決を求めることについてを議題とします。

本案について提案者の説明を求めます。

三浦総務課長、どうぞ。

〔総務課長 三浦英二君登壇〕

○総務課長（三浦英二君） 議案第4号 町道唐地線橋梁新設工事の請負契約の締結に関し議決を
求めることについて。

町道唐地線橋梁新設工事の請負に関し、次のとおり契約を締結するため、地方自治法第96条第
1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に
より、議会の議決を求める。

1、工事名、町道唐地線橋梁新設工事。

2、工事場所、岩泉町釜津田字唐地地内。

3、契約金額9,108万円。

4、請負者、住所、岩泉町門字中瀬51番地8、氏名、小野新建設株式会社、代表取締役、小野
友寛。

令和2年10月29日提出、岩泉町長、中居健一。

提案理由。町道唐地線橋梁新設工事の請負契約を締結しようとするものである。

次のページの参考資料を御覧願います。工事期間は、令和2年10月30日着工予定、令和3年3
月31日完成予定。

工事概要でございます。施工延長は、道路、橋梁365メートル、橋梁下部工、橋台2基、同じく
橋脚1基、護岸工203平方メートル、排水構造物工一式でございます。

ご審議方、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（加藤久民君） 提案理由の説明が終わりました。

これから議案第4号について質疑を行います。質疑はございませんか。

2番、どうぞ。

○2番（畠山和英君） この工事概要、ここで今説明がありました。今年度の9,100万円、これで多

分全部終わらないと思いますけれども、今後の全体の整備の年次計画、内容を含めてご説明をお願いします。

○議長（加藤久民君） 佐々木地域整備課長、どうぞ。

○地域整備課長兼復興課長（佐々木 真君） 町道唐津線の計画でございますが、今発注しております橋梁下部工を今年度事業としまして、来年度には橋梁の上部工を施工の予定でございます。さらに、道路が365メートルということになっておりまして、令和4年度に最後道路舗装をして終わりという計画でございます。

○議長（加藤久民君） ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） これで質疑を終わります。

これから議案第4号の討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 討論なしと認めます。

これから議案第4号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第4号は原案のとおり可決されました。

◎議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（加藤久民君） 日程第6、議案第1号 令和2年度岩泉町一般会計補正予算（第8号）を議題とします。

本案について提案者の説明を求めます。

三浦総務課長、どうぞ。

〔総務課長 三浦英二君登壇〕

○総務課長（三浦英二君） 議案第1号 令和2年度岩泉町一般会計補正予算（第8号）。

令和2年度岩泉町の一般会計の補正予算（第8号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）、第1条、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,388万7,000円

を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ121億3,466万3,000円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和2年10月29日提出、岩泉町長、中居健一。

今回の補正予算につきましては、新型コロナウイルス感染症の社会的、経済的影響が長期化していることを踏まえまして、新たに生じております課題へ対応するとともに、切れ目のない支援とするための追加の予算につきまして、編成をしたところでございます。

それでは、歳出からご説明申し上げます。最終ページの4ページをお開き願います。4款1項1目保健衛生総務費、18節に医療機関感染拡大防止対策支援事業補助金で660万円を追加しております。これは、院内への新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために医療機関が実施をする施設改修等を支援する事業でございます。事業の詳細につきましては、後ほど新規事業等概要調書におきまして、担当課長のほうから説明を申し上げます。

次に、5款1項4目畜産業費、18節に町内産牛肉消費拡大緊急支援事業補助金300万円を増額計上しております。当該事業につきましては、7月開催の議会臨時会で予算をお認めいただきまして、8月以降、町内産牛肉の消費拡大キャンペーン等を実施してきたところでございます。このたび新型コロナウイルス感染症の長引く経済的影響を踏まえまして、これまでの事業を継続、強化をまいりますとともに、町内宿泊事業者、飲食店とも連携を強化いたしまして、町内産牛肉のブランド力を生かした取組を強化、充実すべく、追加の予算をお願いするものでございます。

次に、5款2項2目林業振興費、12節にナラ枯れ被害木処理対策事業委託料で428万7,000円を追加しております。これは、小本地区におきまして、ナラ枯れの被害が確認されたことから、被害の拡大を防ぐため、早急に被害木を処理する必要が生じたので、実施する事業でございます。

以上で歳出の説明を終わります。

次に、歳入をご説明申し上げます。戻っていただきまして、3ページをお開き願います。14款2項1目総務費国庫補助金、1節総務費補助金で、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金960万円を増額計上してございます。歳出の感染症対策予算に事業への充当を見込むものでございます。

次に、15款2項4目農林水産業費県補助金、2節林業費補助金で、森林病虫害等駆除事業321万

5,000円を追加しております。これは、ナラ枯れ被害木処理対策事業に対しまして、4分の3の県補助金の歳入を見込むものでございます。

最後に、18款2項1目財政調整基金繰入金につきましては、107万2,000円の追加の補正をいたしまして、今回の財源調整を行ってございます。

以上でございます。ご審議のほど、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（加藤久民君） 提案理由の説明が終わりました。

これから議案第1号について質疑を行います。

お諮りします。質疑の方法については、先に歳出を項ごとに、次に歳入を款ごとに質疑することにしたと思います。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 異議なしと認めます。

したがって、質疑の方法については、先に歳出を項ごとに、次に歳入を款ごとに質疑することに決定しました。

これから歳出の質疑を行います。4ページをお開きください。4款衛生費、1項保健衛生費。

ここで新規事業の説明を求めます。

田鎖保健福祉課長、どうぞ。

○保健福祉課長（田鎖英明君） それでは、ここで新規事業の概要についてご説明いたします。

資料を御覧いただきたいと思えます。事業名は、医療機関感染拡大防止対策支援事業補助金でございます。

事業実施主体は、済生会岩泉病院。事業の目的といたしましては、岩泉病院における新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、院内での所要の施設整備を図ることに要する費用に対し支援を行い、町民が安心できる地域医療体制を確保することを目的としております。

事業の内容でございますが、1の事業内容、感染症患者（疑いを含む）を診療するために必要な仮設診療室整備ということで、病院の西側に車庫がございますけれども、こちらの1階の裏手部分に診療室、待合室、更衣室のそれぞれ8畳間を3室設けて、発熱等感染の疑いがある方の診療を行うというのがメインとなっております。また、病棟隔離仕切り設置、こちらにつきましては、病院にコロナの患者を隔離しなければならないという場合についてであります。東側病棟の一番端の部屋を隔離ということでの改修となります。また、院内洗面水栓改修、こちらはレ

バーであれば手で触れることが少ないということで、レバー式にするという内容でございます。
また、院内トイレの改修、正面玄関自動ドア改修、風除室自動ドア改修、インターホン改修等につきましては、ドア、取っ手等に触れることがないような状況をつくるということで、改修が図られるところであります。給水管改修につきましては、先ほどお話ししました病棟隔離仕切り設置の場所への給水管を配置するという改修となっております。ベッド用バリアフード購入であります、これは、陰圧装置のことでありまして、隔離される病室に設置して陰圧を図るという内容となっております。体表面温度計測機購入、その他の備品、消耗品購入に係る経費の補助が主な事業内容となっております。

かかる総事業費は1,650万円。費用負担といたしましては、済生会岩泉病院において、厚生労働省補助金「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業」を導入し事業を実施し、町はかさ上げ補助を行うものでございます。国庫補助金額は660万円、町補助金は660万円、事業実施主体負担は330万円を予定しておるところでございます。

なお、町補助金の660万円につきましては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して充てるものでございます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長（加藤久民君） 説明が終わりました。

それでは、質疑に入ります。質疑はありませんか。

4番、どうぞ。

○4番（八重樫龍介君） 事業内容で、仮設診療室整備となっております。仮設ということは、これはいずれ取り壊しになるのかお伺いします。

○議長（加藤久民君） 田鎖保健福祉課長、どうぞ。

○保健福祉課長（田鎖英明君） 車庫の裏手に、倉庫となっているところを改修するわけですが、そちらにつきましては今後のコロナの状況も踏まえながら対応ということで、現在のところ、そのまま診療室としては確保するというで考えております。

○議長（加藤久民君） 4番、どうぞ。

○4番（八重樫龍介君） もう一度お伺いします。仮設ということは、増設ではないわけで、コロナが終息する見込みがない場合は、これは耐用年数があると思うので、それでも使っていくのか、もしくはそこをまた新たに補強とかするのか、そこをお伺いします。

○議長（加藤久民君） 田鎖保健福祉課長、どうぞ。

○保健福祉課長（田鎖英明君） 現在のところ、車庫の建物自体もここ20年ぐらい前に建てたものでございますので、耐用年数としては十分にまだまだ続くものというふうに考えておりますので、今後において診療施設自体を解除といいますか、変えるというのは、コロナの今後の状況を見ながらというふうに聞いております。

○議長（加藤久民君） 13番、どうぞ。

○13番（野館泰喜君） これまでの発熱外来の実績あるいは救急車等での発熱外来等の実績は、本町において、済生会病院においてあるのかどうか伺います。

○議長（加藤久民君） 田鎖保健福祉課長、どうぞ。

○保健福祉課長（田鎖英明君） 発熱外来の実績につきましては、あるというふうに聞いてはございます。

○議長（加藤久民君） 13番、どうぞ。

○13番（野館泰喜君） 今の答弁ですと、あるというふうに聞いているという程度なのか、何件あって、結果PCR検査を実施して何件が陰性であったというようなところまで情報としては捉えておく必要があると思うのですが、いかがでしょうか。

○議長（加藤久民君） 田鎖保健福祉課長、どうぞ。

○保健福祉課長（田鎖英明君） 病院側のほうからということで、発熱の患者につきましては、車の中で待っていただいたりとか、そういうふうなケースが何件かあったということは聞いておりますけれども、PCR検査の数等については聞いておらないところでございます。

○議長（加藤久民君） 13番、どうぞ。

○13番（野館泰喜君） PCR検査の実績数字というのは、行政側として捉えておく必要があると思うのですが、その認識はありませんでしょうか。

○議長（加藤久民君） 田鎖保健福祉課長、どうぞ。

○保健福祉課長（田鎖英明君） その必要性はあるかと思いますので、今後において宮古保健所が私たちの管轄になりますけれども、宮古保健所と協議をいたしまして、その情報が提供できるものかどうか、そこのところは再度確認をして進めていきたいと思っております。

○議長（加藤久民君） 7番、どうぞ。

○7番（坂本 昇君） そうすると、この施設ができるまでの間、今のように車で待っていると

となるわけですが、いずれ受付に行ってからそういう指示を受けるのか、熱が何度以上になったら、もう受付の窓口には来ないで、電話対応をして車ですとか、こういう措置をお願いしますということになっているのかどうかというのは把握しておられますか。病院の中に入ってしまうということになれば、もうそこにはコロナ、もしその方がそういう症状があれば、院内感染にも影響するかと思うのですが、その点はいかがでしょう。

○議長（加藤久民君） 田鎖保健福祉課長、どうぞ。

○保健福祉課長（田鎖英明君） 院内感染を防ぐものでございますので、症状がある方は前もって電話をしていただくというのがまず基本でございます。あと、院内に入る前の玄関のところに、そういった自分の症状で発熱がある場合については、インターホンを使っていただいて、内部とのやり取りをして、外で待っていただくという方法で現在は対応しております。

○議長（加藤久民君） 11番、どうぞ。

○11番（畠山直人君） これまでだと、発熱があったりした場合は保健所に連絡して、それから指示とかあったと思うのですけれども、今度は発熱があった場合は直接済生会に電話して、そこへ行けばいいのかどうか、そこをお願いします。

○議長（加藤久民君） 田鎖保健福祉課長、どうぞ。

○保健福祉課長（田鎖英明君） まだ建物自体が整備はされていないのが実態でございますので、これまでどおりの方法で、発熱があった場合については、前もって病院のほうに連絡を取っていただいて、その状況説明等を受けていただくか、もしくはもっと心配であれば宮古保健所のほうに連絡を取っていただいて、その症状、そしてその後の行動、それを指示いただくというふうなことでお願いしたいと思っております。

○議長（加藤久民君） 7番、どうぞ。

○7番（坂本 昇君） これの予算が可決された場合の完成予定年月日が分かりましたらお知らせ願います。

○議長（加藤久民君） 田鎖保健福祉課長、どうぞ。

○保健福祉課長（田鎖英明君） 現在この補助金を認めていただいた暁に、特にも仮設診療施設整備というふうなことでございますが、年内を予定しているというところでございます。あと、その他につきましては、現在自動ドア改修等についても徐々に、御覧のとおり進めているという内容となっております。

○議長（加藤久民君） 12番、どうぞ。

○12番（三田地泰正君） 今回の新規事業は、済生会岩泉病院ということで、目的にあるように入院機能を有する施設に限定されたのかなと思うのですが、一方で小川診療所にも常勤の医師があって、そして外来診療をされているわけ。今回は、この事業は小川診療所には当てはまらないのか。そしてまた、現在小川診療所は感染症予防対策が十分に取られているのか、ご見解をお伺いします。

○議長（加藤久民君） 田鎖保健福祉課長、どうぞ。

○保健福祉課長（田鎖英明君） 小川診療所においても、施設改修については国の補助金の対象にはなるものというふうには考えておりますが、今回先生自ら早い段階で、感染症対策が取れない施設というふうなことをもって、施設内でのインフルエンザ接種を断念といいますか、しないというふうなことを決定したところでございます。そういったところから、ご存じのとおりドア部分、診療所内についても空気等の密閉度等はないものなのかなというふうに考えているところでございます。

○議長（加藤久民君） 8番、どうぞ。

○8番（三田地和彦君） 2項の林業費のほうのナラ枯れの関係で……

○議長（加藤久民君） まだです。これからです。

ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） なければ、先に進みます。5款農林水産業費、1項農業費。質疑はございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） なければ、次に進みます。2項林業費。

8番、どうぞ。

○8番（三田地和彦君） ナラ枯れの関係なのですけれども、まずは我々が気がついたのは、大体7月に気がつきました。ということで、こういうように予算をいただいたのですけれども、計画ということであれですが、この規模というのですか、本数ですか、ここら辺の確認ができていかなと思って予算を組んだと思うのですが、大変岩山で危険箇所が多いわけです。ということで、これが完全に対応できるのか、そこら辺のご答弁をお願いします。

○議長（加藤久民君） 佐々木農林水産課長、どうぞ。

○農林水産課長（佐々木修二君） お答えさせていただきます。

被害の状況につきましては、議員ご案内のとおり、小本地区を中心に発生してございます。岩手県の沿岸地域において、今発生している状況でございます。今回の予算の関係で処理させていただきます本数については、109本という形になります。地区につきましては、大牛内地区、あとは阿津羅地区、あとは袋野地区になります。小本地区につきましては、昨年予算を計上させていただきますながら、春までに駆除してございます。しかしながら、やはり崖地等ございまして、全量を駆除できたという状況にはございません。被害拡大を防止するというので、引き続きナラ枯れ対策については対策を打っていかねばいけないというふうに考えてございます。

以上でございます。

○議長（加藤久民君） 8番、どうぞ。

○8番（三田地和彦君） 危険箇所があると思いますので、あとは伐採的な処理をするのか、あとは薬散布等の考えなのか、そこら辺の答弁をお願いします。

○議長（加藤久民君） 佐々木農林水産課長、どうぞ。

○農林水産課長（佐々木修二君） こちらのほうの処理につきましては、方法は薬剤注入による処理という形を取らせていただきまして、林地内に積み上げまして、生分解のシートを使いまして薬注という形で、林地内に置きながら処理していくという方法を取らせていただくことにしてございます。

○議長（加藤久民君） 8番、どうぞ。

○8番（三田地和彦君） これは、余計なことかもしれませんが、まずこの対策を早急にやっていただきたい。ナラ枯れということですから、この野生のもの、熊等がドングリ等の食料ということで、最近では食料不足で熊が民地に下りてきているのではないかとということで、大変対策を今考えて、世の中でもかなり考えているようでございますが、これは早急に頑張って、やっぱり熊と人間は同じ場所に生きているものですから、そういうことも考えた早急な対策を進めていただきたい。要望しておきますので、よろしくをお願いします。

○議長（加藤久民君） 13番、どうぞ。

○13番（野館泰喜君） この対策をした場合に、それ以上は広がらないという判断でよろしいのでしょうか。

○議長（加藤久民君） 佐々木農林水産課長、どうぞ。

○農林水産課長（佐々木修二君） お答えいたします。

有害駆除の病虫害の駆除ですけれども、県内では沿岸部中心に各市町村が実施してございます。これまでの効果、成果を見ますと、やはり完全なる食い止めは不可能な状況にあるようでございます。各市町村におかれましては、沿岸部から内陸部に行くのを阻止する努力をしているという状況にあるようでございます。

以上です。

○議長（加藤久民君） ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） なければ、次に進みます。

次に、歳入の質疑に入ります。3ページをお開きください。14款国庫支出金、ございませんか。13番、どうぞ。

○13番（野館泰喜君） 創生臨時交付金は、これでどのぐらい残がありますでしょうか。

○議長（加藤久民君） 三浦総務課長、

○総務課長（三浦英二君） これまで予算計上を47事業につきましてさせていただきまして、今のところ予算上の残額といたしましては729万円ということでございます。

○議長（加藤久民君） 13番、どうぞ。

○13番（野館泰喜君） G o T o キャンペーン等によって、リスクは確実に高まっているという認識があります。最近では、青森県で大きなクラスターが発生したりしている状況の中で、この残が700万円しかないということを考えると、新たな展開が起きたときにどのように対処する予定でしょうか。

○議長（加藤久民君） 三浦総務課長、どうぞ。

○総務課長（三浦英二君） 当然これは、国の地方創生の臨時交付金の残額ということでございますので、議員ご指摘のとおり、新たな展開があった場合には、それは当然町単独費の予算等々で緊急に対応しなければならないということになっていると思いますし、あと前回も議会のほうからもご指摘をいただいておりますけれども、県で補助金のほうを創設されまして、町のほうにも配分をいただくということになってございますので、あるいはこれまで施策を打ってきました、いわゆる執行残等々もこれから出ることが予定をされておりますので、その辺のところを総合的

に勘案いたしまして、感染防止には抜かりなく手を打っていくということになるわけでございます。

○議長（加藤久民君） ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） なければ、次に進みます。15款県支出金、ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 次に、18款繰入金、質疑はございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） なければ、これで歳入の質疑を終わります。

これで議案第1号の質疑を終わります。

これから議案第1号の討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 討論なしと認めます。

これから議案第1号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

◎閉会の宣告

○議長（加藤久民君） 本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

令和2年第5回岩泉町議会臨時会を閉会します。

(午前10時43分)

この会議録は、事務局職員が調製したものであるが、内容は真正であると認め署名する。

令和 年 月 日

議 長

加 藤 久 民

署名議員

八 重 檉 龍 介

署名議員

三 田 地 久 志

署名議員

林 崎 竟 次 郎
